



第58回 中部建築賞 2026



応募期間 令和8年7月1日(水)～7月31日(金)
※応募期間が昨年から変わりました
※審査の円滑化を図るため、図面容量を小さくしました

募集要綱

1. 目的

「持続可能な社会」を目指す時代の要請に応じて、地域と環境に根ざしている優れた建築作品を表彰することにより、中部圏の建築文化の向上と地域の発展に寄与する。

2. 応募作品

次の条件に該当するものとする。

- 令和8年3月31日までに竣工した新築、改修、修復等がなされた建築物（一団の建築群を含む）で、作品点数は制限しない。
「一般部門A」公共・文教・生産・商業・厚生・集合住宅・団地計画・都市開発・都市公園などを含む建築物等で延べ面積が2,000㎡以上のもので、
「一般部門B」上記の建築物等で延べ面積が2,000㎡未満のもの。
「住宅部門」主要用途が住宅。（集合住宅を除く）
- 作品は、中部圏（愛知・三重・岐阜・静岡・福井・石川・富山・長野・滋賀の9県）内で実施されたものとする。
- 建築確認等が必要なものについては、その手続きが(1)の期日までに完了していること。

3. 受賞者 建築主・設計者・施工者の三者とする。

4. 応募要領

所定の申込書に記入し、プリントアウトしたもの及び下記(1)～(3)の内容をA3版（動画不可）にまとめたものをそれぞれPDFファイルにし、1つのファイルに合成してCD-Rで期日までに当協議会へ提出する。
部門ごとのファイル全体の大きさは以下の通りとし、必ず作品名を記入すること。また、建築主名・設計者名・施工者名は、一切記載しないこと。

「一般部門A」
A3版用紙15頁以内、ファイル全体の大きさは15MB以下

「一般部門B」

A3版用紙10頁以内、ファイル全体の大きさは10MB以下

「住宅部門」

A3版用紙6頁以内、ファイル全体の大きさは6MB以下

(1)説明文

企画、設計、施工の各段階において、特に工夫あるいは「持続可能な社会」の実現に配慮した内容等を記述する。竣工年月日、総工事費も記載する。一団の建築群を応募する場合は、各建築物の内訳も記載する。

(2)図面

案内図、配置図、各階平面図、立面図、断面図、その他特に強調したい部分の詳細図等。

(3)写真

5. 応募料

応募作品1点につき一般部門Aは60,000円、一般部門Bは45,000円、住宅部門は20,000円とし、応募作品提出時に下記あてに振り込む。
（中部建築賞協議会に直接持参も可）

* 応募料振込の場合は、下記あてとする。

三菱UFJ銀行 栄町支店
店番号 281 普通預金
口座番号 0839946
中部建築賞協議会

6. 申込書提出（問合せ）先及び提出期間

提出（問合せ先）「中部建築賞協議会」
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26
昭和ビル2F 東海建築文化センター内
TEL (052) 262-0838
FAX (052) 262-0839
E-mail:tkc@rapid.ocn.ne.jp

提出期間 令和8年7月1日(水)～7月31日(金)

* 郵送等で送る場合は、8月3日(月)必着とする。
* 直接持参する場合は、平日の10時から16時まで。

7. 表彰及び発表

一般部門A・一般部門B・住宅部門ごとに審査し、3部門を合わせ次の通り表彰する。

入賞 10点内外

入選 10点内外

特別賞 若干（特別の評価等を得た場合）

建築主に表彰状及び記念銘板（住宅は記念楯）、設計者及び施工者には表彰状及び記念楯を授与する。表彰作品は12月中旬に一般紙及び業界紙等へ発表、12月17日に表彰式を行う。（状況によっては変更になることもあります。）

8. 審査員

西澤 徹夫
生田 京子
五十嵐 啓
櫻木 耕史
佐藤 考一
場々 洋介
森 哲哉
山本 和典

建築家（審査員長）
名城大学理工学部教授
福井工業大学工学部教授
岐阜工業高等専門学校准教授
金沢工業大学建築学部教授
建築家
建築家
建築家

9. その他

- 応募に当たっては、建築主、設計者、施工者ともに、必ず合意の上で申込んでください。
- 一次審査で選出の表彰候補作品は、現地審査を行うので予めご承知ください。
- 入賞・入選した作品については、新聞社等への発表用として写真のデータの提供をお願いいたしますのでご承知ください。
- 応募CD-Rは返却いたしません。但し、入賞・入選・特別賞以外の応募CD-Rを返却ご希望の方にはお返しします。
- 中部建築賞協議会が、受賞作品を広く紹介するため関係資料を掲載・展示等の場合は、無償で使用できるものとします。